

- この製品は耳きりしてありますので、開封後は汚れた床面に置かないでください。
- 三巾ぐらい施工後、問題のないことを確かめて作業にかかってください。
(明らかに商品に欠陥が見られる場合は、当社までご連絡をお願いいたします。)
- 当製品のジョイントは、突きつけ施工です。幅調整は壁面端部にてお願いいたします。
特に入り隅での現場カットを伴うジョイントは避けてください。(合裁ち(重ね切り)は不可)
- オープンタイム 5分～15分(付けだめ禁止)
- 施工中、ガラスビーズが若干落ちることがありますが、意匠的には影響はありません。
(施工前、端部のビーズの脱落にはご注意ください。)
- 縦リピートは640mmです。施工の際には柄合わせをお願いいたします。
- 施工中ガラスビーズが裏面に残っていないか遠目から随時確認してください。
- **ガラスビーズが裏面に残っている場合は速やかに取り除いてください。**
- ローラーはウレタン性の広幅ローラーをご使用ください。(金属ローラーは使用不可)

1 下地処理

- ・下地は、下地と同色の仕上げパテを使用し、平滑に仕上げてください。
- ・湿式下地(コンクリート・モルタル等)や、パテ・シーラーを施した場所では、十分に乾燥している事を確認してから施工を開始してください。湿気を帯びていると壁紙の変色、カビ、フクレの発生を招く事があります。
- ・下地が、コンクリート・モルタル、ベニヤ、合板、金属他の場合は、必ず下地別のシーラーを塗布してください。
シーラーは壁紙と下地の間に皮膜を形成し下地からのアクによる壁紙の変色を防止します。
- ・ケイカル板・粉ふき下地・ペンキ下地・パーテーション等の接着性の悪い下地は、必ず下地別のシーラーを塗布してください。
シーラーは下地を補強し、壁紙のハガレを防ぎます。

2 接着剤

- ・製品重量が重い為、固めの糊を使用し塗布量を多め(目安150～170g/m²)にし、付けだめはしないでください。
- ・フリース専用糊での施工を推奨しております。

3 オープンタイム

- ・裏打紙にフリースを使用しておりますので、糊塗工後に製品の伸びが殆んどありません。
糊塗工後5～15分程度で壁紙が軟らかくなりますので、速やかに施工を行ってください。

4 たたみじわ

- ・折れじわ・粒取れの原因となりますので、壁紙をきつきたたんだり、湾曲部を強く押さえないようにしてください。
又、製品の上積みは避けてください。

5 はぎ合わせ

- ・天地マークは製品の裏面に入っています。
- ・方向違いに貼り合わせないように、ご注意ください。

6 ジョイント&端部施工

- ・両耳をスリット加工しておりますので、突きつけ施工してください。
- ・硬いガラスビーズを使用しておりますので 重ね切りは出来ません。
- ・耳と耳で追って貼り合わせ、寸法調整は壁面の端部で行ってください。
- ・上下及び端部のカットは、金属へら等で抑えながら、厚手のカッターで強めに切断してください。

7 ローラーがけ

- ・ジョイント部はウレタン製の広幅ローラーを用いて丁寧にローラーがけを行ってください。
(金属ローラーは表面を傷め、ガラスビーズの光沢がなくなる恐れがありますので使用しないでください。)
- ・ローラーを強くかけたり、表面を強くこすらないでください。粒子が取れたり光沢が変わったりします。表面に糊が付着した場合は、速やかに濡れ雑巾等で、叩く様にふき取ってください。変色の原因となります。
- ・遠目から確認して、裏面にガラスビーズが入っている場合は、壁紙をめくって取り除いてください。
- ・裏面にガラスビーズが残った場合は、あて布をあて、上から軽くたたいてください。
(石膏ボード下地のみ、完全乾燥前のみ。目立たないところで試してから、作業を行ってください。)

8 養生

- ・施工後は接着剤が安定するまで自然乾燥させてください。
- ・ハガレ、目隙等の原因になりますので、冷暖房等による急激な温度(環境)変化は避けてください。

9 連絡先

- ・商品の欠陥、その他お気づきの点がございましたら弊社までご一報ください。

富士工業株式会社 東京事務所
〒105-0014 東京都港区芝2-3-25 NIKIビル3F
TEL: 03-3452-4560 FAX: 03-3452-4561
E-Mail: info@accent-wall.com
URL: <http://www.ACCENT-WALL.com>
※緊急連絡先: 野村/090-2599-9097